

目次

1	初めにお読み下さい.....	2
1-1	Ver4.0 変更内容.....	2
1-2	VVER2.0 の変更内容	3
1-3	フィルタグラフ.....	3
2	起動画面	4
2-1	ボタンの説明	4
2-2	チェックボタンの説明	5
2-3	コンボボックス.....	5
3	キャプチャー実行画面	6
3-1	接続中の USB カメラ表示画面.....	6
3-2	ボタンの説明	8
4	タイマー処理画面	9
4-1	タイマー起動待ち.....	9
4-2	タイマー起動中.....	10

1 初めにお読み下さい

DirectX9.0を利用したUSBカメラのキャプチャプログラムです
取り込んだ映像はUSB監視カメラ（LAN版）で表示可能です。

※ USB監視カメラ（LAN版）V4.0はフリーソフトになりました。

尚、USBカメラ最大6台分は必ずマザーボードのUSBポートに接続して下さい、
USBハブに接続するとWIN32APIで処理出来ません。

取り込み間隔は最低3秒位かかります。

取り込み方式は一つのカメラ毎に接続、切り離しを行いながら順次行います。

必ず同時にUSBカメラはOPENしません。

1-1 Ver4.0 変更内容

※ 仕様変更

Window 11で動作する様に変更しました

※ 機能の追加

- ① 自動起動処理を追加
- ② タイマーによる起動処理を追加

1 - 2 VVER2.0 の変更内容

※ 画像の加工

- ① 画像の中心点からの -180 度から 180 度の回転処理
- ② 画像の中心点からの 1 倍から 10 倍までの拡大処理
- ③ 画像の明るさ（白黒画像）の表示
- ④ 画像の赤成分の増減（赤フィルター画像）※緑、青成分を 0 にした場合
最大 -10 % から 10 % まで可能
- ⑤ 画像の緑成分の増減（緑フィルター画像）※赤、青成分を 0 にした場合
最大 -10 % から 10 % まで可能
- ⑥ 画像の青成分の増減（青フィルター画像）※赤、緑成分を 0 にした場合
最大 -10 % から 10 % まで可能

※ USB 監視カメラ (LAN 版) に J P E G 変換した F I L E を送信可能（品質は 10 から 70）

※ 表示している画像をマウスでクリックすると最大画面で表示する機能を追加

※ 画像加工及び J P G 変換するため U S B カメラからの映像取り込みは
RGB24 ビットのみとします。

但し、I 4 2 0, I Y U V 等で取り込んだ場合自動で R G B 2 4 ビットに変換します。

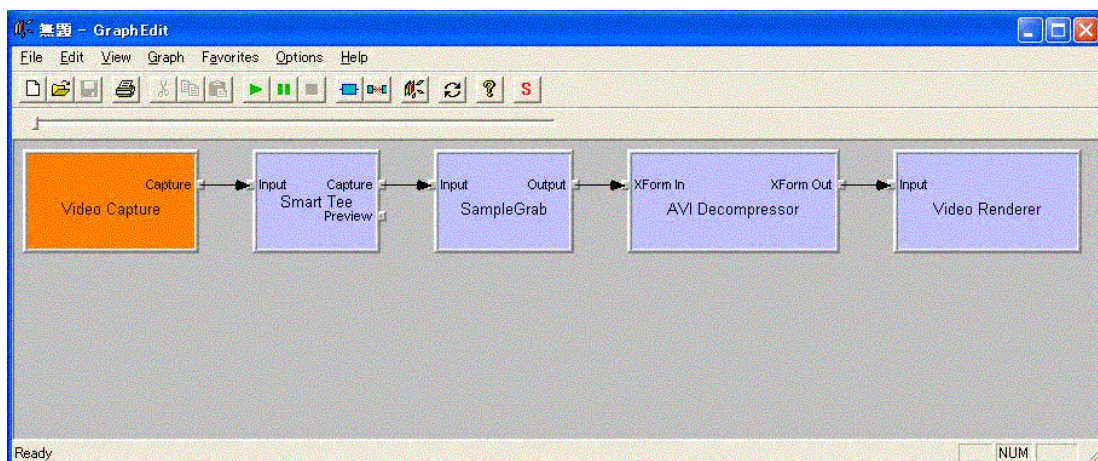
3 2 B I T の場合 => 2 4 ビットに変換

2 4 B I T の場合変換なし

1 6 B I T の場合 => 2 4 ビットに変換

抛って、使用しているマシンが 1 6 ビットモードの場合映像の質が落ちますので
必ず 2 4 ビット以上で使用して下さい。

1 - 3 フィルタグラフ



2 起動画面



2 - 1 ボタンの説明

① 開始ボタン

- ・キャプチャー開始画面を表示し実行を開始します
- ・タイマー起動の場合はタイマー処理画面を表示します

② 終了ボタン

プログラムを終了します

③ HELP ボタン

HELP ファイルを表示

④ 保存ボタン

INI ファイルを作成します。

⑤ 表示ボタン

選択されている形式で PREVIEW 画面が表示されます異常のときは表示されません

⑥ 加工ボタン

表示画面の加工処理パラメータの設定画面を表示します。

⑦ DIR ボタン

書き込み先デレクトリの設定を行います。

2-2 チェックボタンの説明

① 起動モード

自動起動 : オンの時は自動で開始します。

タイマー起動 : オンの時はタイマー処理を開始します。

② Safe Mode

Safe Mode : USB カメラが同時に使用されているか毎回チェックします。
その為、取り込み間隔は最低で5秒位掛かります。

Normal : USB カメラの同時チェックをしません、
取り込み間隔は2秒位です。

③ 送信モード

BMAP : BMP ファイル形式で書き込みます

Jpg : JPG ファイル形式で書き込みます

④ 接続中の USB カメラ

カメラ : オンの時映像を表示します

⑤ 書き込みディレクトリ

オンの時書き込み先へ画像を書き込みます

※ USB 監視カメラ (LAN 版) で表示出来ます。

2-3 コンボボックス

① Format : 640*480 320*240 160*120

② 圧縮 : YUY I420 RGB YuY2

③ 間隔 Msec : カメラとカメラの取り込み間隔を MSEC で指定

④ 開始 Frame : カメラによっては OPEN してから数秒間立たないと画面が
明るくならないので OPEN してから取り込むまでの
フレーム数を指定する。

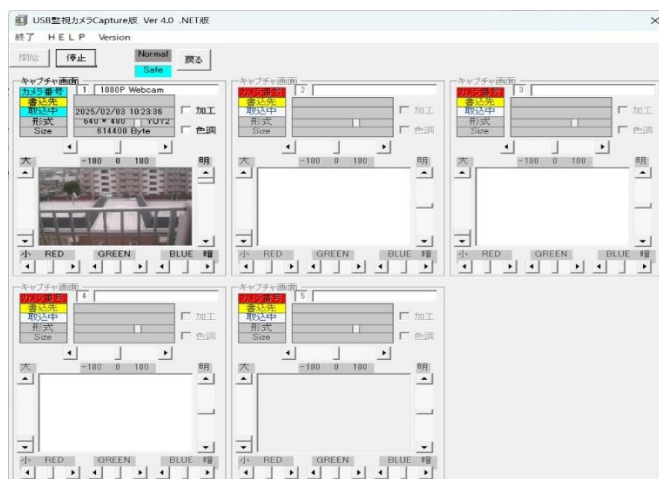
3 キャプチャー実行画面

3-1 接続中の USB カメラ表示画面

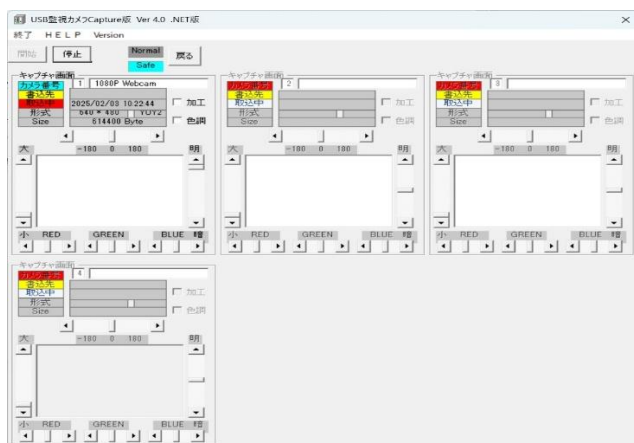
- ・接続が 6 台の時



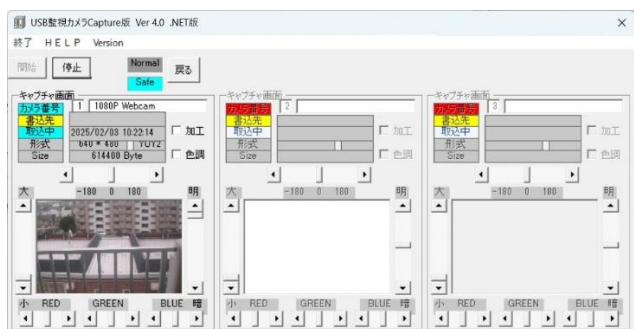
- ・接続が 5 台の時



- ・接続4第の時



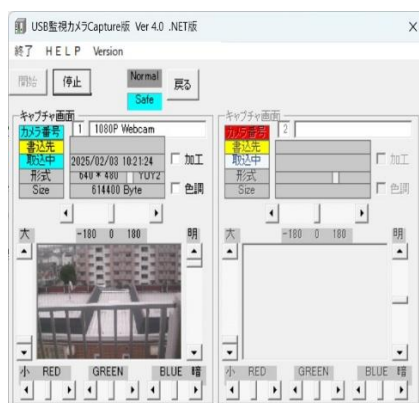
- ・接続3台の時



- ・接続1台の時



- ・接続2台の時



※ 注意事項

カメラ件数は使用カメラのチェックフラグの位置で決まります。

例 USBカメラ1台でもカメラ6にチェックをすると6画面表示で最初のカメラ1のみに映像が表示されます。

3-2 ボタンの説明

(1) ボタン

- ① 開始ボタン：キャプチャー開始
- ② 停止ボタン：キャプチャー停止
- ③ 戻るボタン：起動画面に戻ります

(2) チェックボタン

- ① 加工：画像の拡大と傾きを行う
- ② 色調：画像の明るさと赤、青、緑の補正を行う

(3) スクロールバー

- ① 大小：画像拡大と縮小をする
- ② 傾き：画像の傾きを-180度～+180度可能
- ③ 明るさ：画像の明るさの調整
- ④ RED：赤色調調整
- ⑤ GREEN：緑色調調整
- ⑥ BLUE：青色調調整

(4) フルスクリーン表示

画像をクリックすると全画面表示します

4 タイマー処理画面

USB監視カメラコントロール画面 4.0.N...

タイマー起動処理

時 分 秒

現在時間 10 14 41 停止中

開始時間 0 0 開始

終了時間 0 0 終了

開始 停止 終了 保存

(1) ボタンの説明

- ① 開始ボタン : タイマー処理開始
- ② 停止ボタン : タイマー処理停止
- ③ 終了ボタン : 起動画面の戻ります
- ④ 保存ボタン : INI ファイルへ保存します

(2) タイマー起動

- ① 現在時間 : 現在時間を表示
- ② 開始時間 : キャプチャー開始時間を設定 (分単位)
- ③ 終了時間 : キャプチャー終了時間を設定 (分単位)

4-1 タイマー起動待ち

USB監視カメラコントロール画面 4.0.N...

タイマー起動処理

時 分 秒

現在時間 9 51 13 起動待

開始時間 9 52 開始 1分

終了時間 9 4 終了

開始 停止 終了 保存

- ① タイマー起動開始までの時間を分で表示します

4-2 タイマー起動中

